

# 今後の原子力科学技術に関する政策の方向性について 検討の進め方（案）

資料5  
科学技術・学術審議会 研究計画・評価分科会  
原子力科学技術委員会(第34回)  
R5.10.13

- 「GX実現に向けた基本方針（令和5年2月閣議決定）」や「今後の原子力政策の方向性と行動指針（令和5年4月原子力関係閣僚会議決定）」等、原子力政策に関する政府方針が示されたところ。
- 文部科学省が進める原子力科学技術について、政府全体の方針に基づき、今後の方向性についての検討を進めるため、「**原子力科学技術委員会**」で議論を実施。
- 同委員会においては、原子力科学技術を取り巻く諸情勢を踏まえ、幅広い観点から、重点的に取り組むべき施策、それらの現状把握、当面の課題等について、**来年半ばを目途に取りまとめ**を行う。

科学技術・学術審議会

研究計画・評価分科会

原子力科学技術委員会

原子力研究開発・基盤・人材作業部会

原子力バックエンド作業部会

核不拡散・核セキュリティ作業部会

必要に応じて合同開催を検討

## 当面の検討課題（案）

### <項目案>

1. 新試験研究炉の開発・整備の推進
2. 次世代革新炉の開発に資する技術基盤の整備・強化
3. 廃止措置を含むバックエンド対策の抜本的強化
4. 原子力科学技術に関する基礎基盤研究の強化
5. 東京電力福島第一原子力発電所事故への対応

## スケジュール（案）

- 本年秋頃 委員会の下での検討開始
- ・ 関係機関ヒアリング
  - ・ 必要に応じて各作業部会との合同開催
- 来年6月頃 中間とりまとめ

# 今後の原子力科学技術に関する政策の方向性（議論のたたき台）

- 原子力は、**GX・カーボンニュートラル**の実現や、**エネルギー・経済安全保障**等に資する重要技術。
- 文部科学省として、以下の基本姿勢の下、基礎・基盤研究や大型研究施設の整備・利活用の促進、人材育成等をはじめとする、幅広い**原子力科学技術を積極的に推進**していくべき。

## <基本姿勢>

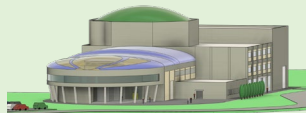
- ① **安全（・安心）確保を大前提**とした政策の推進
- ② 原子力科学技術に関する**中核的基盤の構築・発展**
- ③ 課題対応に向けた**社会共創**に関する取組の強化

フロントエンド

バックエンド

## 1. 新試験研究炉の開発・整備の推進

- (1) もんじゅサイトを活用した新試験研究炉の新設
- (2) JRR-3の安定的運用・利活用の促進



## 2. 次世代革新炉の開発に資する技術基盤の整備・強化

- (1) 「常陽」の再稼働の推進
- (2) 高温ガス炉（HTTR）の安定運転・研究開発の促進
- (3) 原子力安全研究等の推進



## 3. 廃止措置を含むバックエンド対策の抜本的強化

- (1) 主要施設以外の廃止措置促進に向けた仕組み整備
- (2) 主要施設（もんじゅ、ふげん、東海再処理施設）の廃止措置推進
- (3) バックエンド対策の促進



## 4. 原子力科学技術に関する基礎基盤研究の強化

- (1) 原子力科学技術・イノベーションの推進
- (2) 原子力に関する基礎研究・人材育成の強化

この他、核セキュリティ・核不拡散等の取組等についても、原子力科学技術に関する政策の一環として着実に推進

## 5. 東京電力福島第一原子力発電所事故への対応

- (1) 福島第一原子力発電所の廃止措置等研究開発の推進
- (2) 被害者保護・原子力事業の健全発達に係る取組推進